

平成20年度（2008年度）大学院国際言語文化研究科博士課程（前期課程）

国際多元文化専攻 入学試験問題

試験科目：論述（問題用紙は3ページ、設問は14問あります）

第1ページ

以下の設問1～14から2問選んで、日本語で解答しなさい。そのうち少なくとも1問は、第1志望の講座の問題から選ぶこと。

多元文化論講座

1. いわゆる標準英語に対し、地域的な語法や発音を尊重しようとする〈グローカル英語*〉ないし〈複数英語〉という考え方は、言語以外の領域にも有意義な応用ができるかもしれない。具体的な事例に言及しつつ、あなたの考え方を展開しなさい。

*グローカル = global + local

2. 京都市では9月に8割の市民の賛成で、景観の保全を図る「新景観条例」が施行される。一方、「石見銀山遺跡とその文化的景観」の世界文化遺産への登録が決定するなど、日本国内は「世界遺産ブーム」の状態であるともいわれる。あなたは「景観」や文化遺産をめぐるこのような動向をどのように分析するか、考えるところを述べなさい。

先端文化論講座

3. 20世紀は、19世紀までに西欧で確立された異性愛のみを正常とみなす規範、すなわち国民国家の人口再生産に寄与する既婚夫婦を頂点にすえたヒエラルキーに、新たな変動が生じた時代だともいえる。異性愛から逸脱する人間は、異常もしくは倒錯と見なされてきたが、やがて政治、芸術、社会生活の面で主張しはじめたのである。従来タブー視されてきた非異性愛的関係から生じた運動もしくは現象の具体例を挙げ、その歴史的意味や影響、問題性について論じなさい。
4. 現代社会では、人間の身体と結びつく様々なテーマが論じられている。その例として、たとえば、健康ブーム、老いへの不安、美容整形やフィットネスの流行、ジェンダーやセクシュアリティの揺らぎ、様々な暴力の存在、および癒しへの憧れなどを挙げることができるだろう。このような現代社会に生きるひとりとして、あなたは人間の身体をどのようなものと理解しているか。具体的なテーマをとりあげて論述しなさい。

平成20年度（2008年度）大学院国際言語文化研究科博士課程（前期課程）

国際多元文化専攻 入学試験問題

試験科目：論述

第2ページ

南北アメリカ言語文化論講座

5. 南北アメリカ大陸の一国を取り上げ、過去に実施された特定の移民政策について、その歴史的意義を論じなさい。
6. 南北アメリカにおける日本のソフトパワーの現状について解説しなさい。

東アジア言語文化論講座

7. 下の文章の内容に関して、具体的な言語表現の例を挙げながら、考えるところを論じなさい。

もし、ある言語と別の言語とが、世界のあり方についてまったく異なった述べ方をしているとするならば、きっと、一方の言語を習得していくにつれて、その言語の構成が世界の構成の受け止め方を決定していく、ということになるであろう。つまり、自分の習得した言語が、知覚したものを分類するための既成の物さしとして働くようになり、その結果、自分を取り巻く世界を、もっぱらこうした分類法に従って知覚するようになっていくことであろう。こうした立場に立つ理論は、言語決定論（linguistic determinism）と呼ばれている。言語決定論の中でも、最も極端なものは、「言語が思考を決定する」と主張する立場である。要するに、人間は、自分の言語が許す分類法によってのみ、思考を行うことができるというのである。

——ジョージ・ユール著（今井邦彦・中島平三訳）『現代言語学20章』より

8. 戦争が、ある時代に、そしてその後の社会的文化的状況に、どのような影響と変化をもたらしたのかについて、東アジア地域から具体的例をあげて論じなさい。

平成20年度（2008年度）大学院国際言語文化研究科博士課程（前期課程）

国際多元文化専攻 入学試験問題

試験科目：論述

第3ページ

ヨーロッパ言語文化論講座

9. ハイ・カルチャーは伝統的に貴族、ブルジョワ、あるいは知識人階層によって享受されてきたが、一般大衆が実力を持ち始めた20世紀以降は、ハイ・カルチャーも大衆文化化するようになった。ヨーロッパの国を一つ例に挙げ、マスメディアの発達やその他の要因を踏まえて、この大衆文化化の展開について詳しく述べなさい。
10. ナショナリズムは人種差別（racism）と結びつく場合がある。ヨーロッパの1ヵ国を例に、近・現代における事例を挙げ、具体的にナショナリズムと人種差別の結びつきを分析するとともに、その背景について論じなさい。

ジェンダー論講座

11. 「貧困の女性化（feminization of poverty）」について説明しなさい。
12. “... it [sex] was always already gender.”（セックスはつねにすでにジェンダーである）。
a) この文章を書いた著者ならびに書名を答えなさい（英語でなくても可）。
b) この文章に込められている著者の意図と、それがジェンダー研究にもたらした影響を書きなさい。

メディアプロフェッショナルコース

13. 「暴力描写の多いテレビ番組は、それを視聴する青少年の非行につながる」という主張がある。この主張に対して、制作者と視聴者の視点を踏まえたうえで、あなたの見解を述べなさい。
14. メディアの発展は民主主義や市民の政治参加とどのような関係があるか。世論の動向と関連づけて考察しなさい。